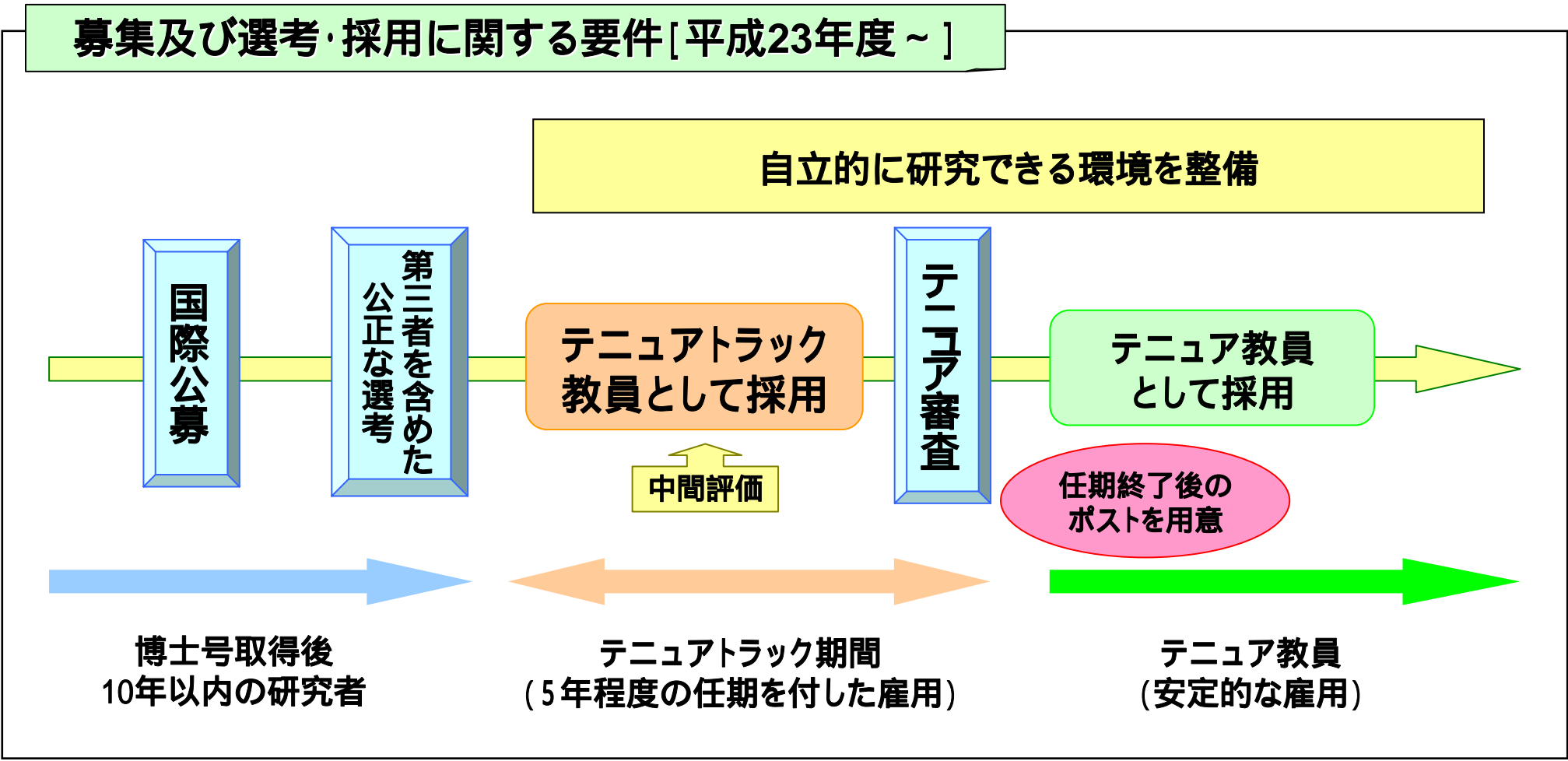
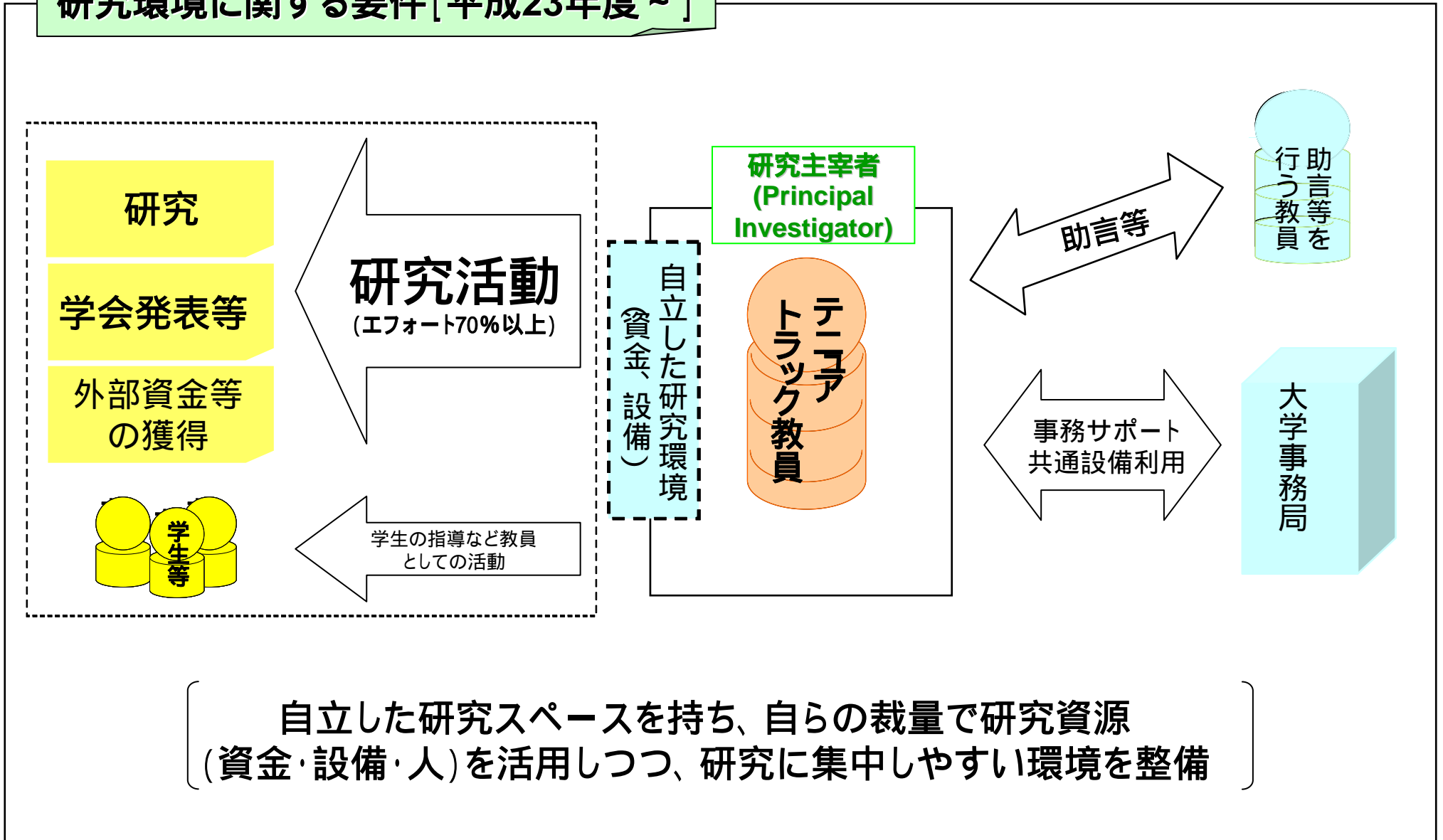


テニュアトラック制：公正で透明性の高い選抜により採用された若手研究者が、審査を経てより安定的な職を得る前に任期付の雇用形態で自立した研究者として経験を積むことができる仕組み

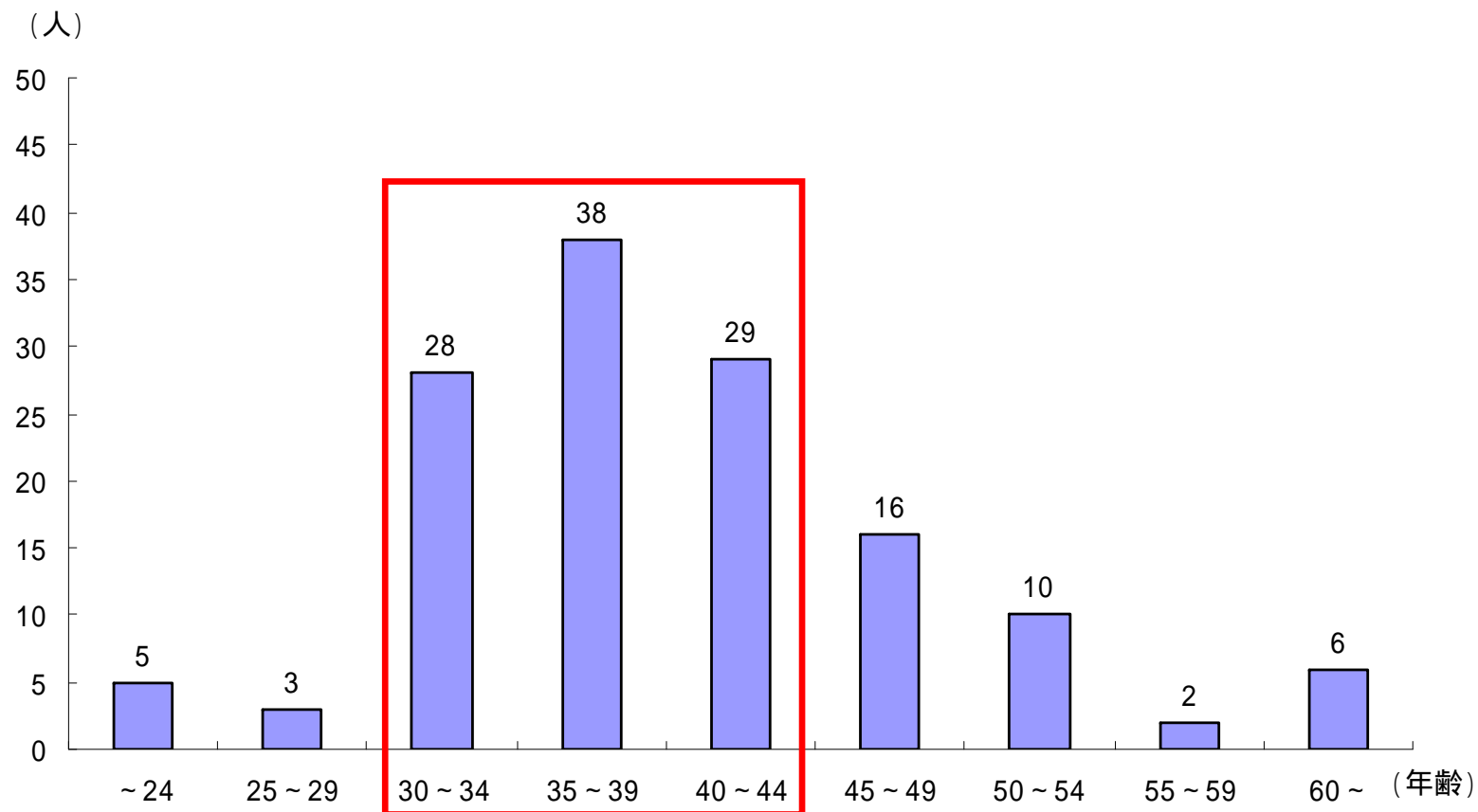


研究環境に関する要件[平成23年度～]



ノーベル賞（化学賞、物理学賞、生理学・医学賞）受賞者の業績を上げた年齢の分布（1987～2006）

ノーベル賞受賞のきっかけとなった論文は、30代～40代前半の若い時期に発表されている



注)業績を上げた年齢は、受賞のきっかけとなった論文等の発表時点である。その際に以下の手法を適用した。

受賞のきっかけとなった論文等の発表年から生まれた年を単純に差し引く。

複数の論文等が受賞の対象になっている場合は、最初の論文が発表された年を使用。

受賞の対象となった論文等の発表時点が特定できない場合は、その中間の年を発表時点と仮定。

例えば、1990年代の業績であれば、1995年、1990年初めの業績は、1992年。1990年後半の業績は、1998年。1990年中頃の業績は1995年。

出典：文部科学省調べ